



**鉄道駅初！ 小田急が、貸したいと借りたいの橋渡しをします！
無人チェックイン・鍵管理システム「KEY STATION」を設置
～民泊需要の拡大に対応し、駅を安心・安全な鍵の受け渡し拠点に～**

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2019年9月25日（水）から Keeyls 株式会社（本社：東京都渋谷区 社長：大貫 功二）が運営する無人チェックイン・鍵管理システム「KEY STATION」を小田急線の下北沢駅と町田駅に設置します。

「KEY STATION」は、キーボックス等のデバイスと連携した鍵管理システムと本人確認システムがセットになったシステムです。貸したい（提供したい）人と利用したい人の間に生じる時間的・物理的な乖離を、IT と IoT の技術を利用して解決するシステムとして、2016年7月からサービスを開始し、都内のコンビニエンスストアを中心に設置場所が拡大しています。また、旅館業法および住宅宿泊事業法に対応した宿泊施設のチェックイン機能を備えているため、主に簡易宿所や民泊施設などの鍵の受け渡し利用を想定しているほか、マンスリーマンションや賃貸物件の内見、シェアオフィス、家事代行、カーシェアにおいても活用いただけます。

最初の設置場所は、訪日外国人旅行客の民泊需要等を踏まえ、下北沢駅と町田駅に設置することとしました。小田急では、新宿、小田原の旅行センターにて、手荷物の一時預かりやホテル等への当日配送サービスの提供を実施しています。また、各駅には便利にご利用いただけるコインロッカー等の設備があります。これらに加えて「KEY STATION」の設置により、さらに便利に駅をご利用いただけるようになるものと考えています。

今後は、「KEY STATION」のご利用状況により設置駅の拡大方針を検討するとともに、各駅における周辺エリア特性を踏まえた駅の利便性向上のための施策を実施してまいります。



「KEY STATION」（イメージ）

無人チェックイン・鍵管理システム「KEY STATION」設置の概要は、下記のとおりです。

記

1 導 入

(1) 下北沢駅

- ① 導入日 2019年9月25日(水)
- ② 導入場所 改札外コンコース、コインロッカー付近

(2) 町田駅

- ① 導入日 2019年10月中旬(予定)
- ② 導入場所 改札外コンコース(予定)

2 利用時間 始発から終電まで

【参考】無人チェックイン・鍵管理システム「KEY STATION」について

Keyls 株式会社が提供する無人チェックイン・鍵管理システム「KEY STATION」は本人確認システムである「KS check in (ケーエス チェックイン)」と鍵の受け渡し用のキーボックスがセットになったシステムです。都内コンビニエンスストアを中心に展開しており、住宅宿泊事業法(民泊新法)・旅館業法に対応したホテル・民泊運営のフロント業務のソリューションとして活用いただくことが可能なほか、貸し会議室・スペースの鍵受け渡し、家事代行などの鍵受け渡しサービスとして利用可能なサービスです。

<https://key-stations.com/>

以 上